

2022年度 第3回理事会議事録

2022年6月9日(木) 19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	27名
本日の出席理事数	24名
監事総数	2名
本日の出席監事数	0名

■出席役員：会長) 宇田英幸、副会長) 伊藤伸、茂木有希子 理事) 赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、押野修司、北村ミチル、神山真美、阪井之哉、鈴木香織、鈴木真弓、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、野村健太、原裕如、平田樹伸、逸見康子、丸達也、安永雅美、吉田朋子

■委任役員：理事) 岡部拓大、小池祐士、鈴木康子、渡部慶和 監事) 川俣実

■欠席役員：監事) 土屋美樹

■他出席：分須 暢 (法人管理部) 駒崎かんな

■他欠席：北部ブロック長) 後藤昂 敬称略

■議 題：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第1号議案 第2回 理事会議事録について【法人管理部：安永】(資料1)

議事録の内容を確認し、満場一致で可決された。

第2号議案 エスカレーター安全利用に関する啓発活動【広報部：伊藤】(資料2)

埼玉県では2021年3月にエスカレーター安全利用に関する条例ができた。東京都理学療法士会などが啓発活動を行っているが、作業療法士が啓発にかかわっていない現状がある。この事業は議案書に明記されておらず、まず議案書に書かれている事業を進めていく必要がある。今回の啓発活動に関しては内容を見直し継続審議となる。

第3号議案 第32回埼玉県作業療法士会 学会長の選出【学会支援：小池】

次回は北部ブロックが担当になる。次期学会長の選出が必要。日本医療科学大学 徳永氏に丸理事より打診してみることになった。

第4号議案 第31回学会の開催形態について【学会：神山】(資料3)

学会用にウェビナーの1か月契約を行うこと、また、ZOOMアカウントを1か月のみもう1つ契約すること満場一致で可決された。県外士会員の参加費は3000円であることを再確認した。

第5号議案 こども支援委員会「小児を専門としている研修(せりょそ養成講座)」について【子ども支援：田坂】

コロナ前にお子さん(9名)に協力していただき研修を開催していた。可能であれば10月1日に対面で研修を行いたいと考えている。埼玉県でも対面研修が再開されている。

感染対策上、メイン会場にはお子さん1人と講師・一部参加者・スタッフのみ在室、その状況をサブ会場で聴講するスタイルをとりたいと考えている。感染拡大をした場合は中止または延期することを条件に、対面開催に関して満場一致で可決された。

第6号議案 定時社員総会について

議長：近森氏、副議長：大竹氏、議事録署名人：阿部氏、小林亜利早氏となっている。

書記は佐藤竜也氏、八木氏に打診することで満場一致で可決された。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

5/24 監査会議開催。2021年度未納の会員は5/31付で70名退会になっている。退会通知を発送した。

6/26 定時社員総会開催。

6/27 リハ三団体連絡会議参加。

現職者共通研修と会員ニーズ調査の進捗を次回理事会で報告いただきたい。

2) 法人管理部：安永部長より報告事項なし。

3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。

臨時便を発送する予定。発送物がある場合は、明日を締め切りとする。

4) 財務部：北村財務部長より、報告事項なし。

研修会参加者で会員非会員の確認をするためフローを作成した。後日BANDにアップする。

県土会員はボランティア保険の加入している。非会員は県土会活動に協力いただいても保険加入できないため注意する。

5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

編集委員会：第21号は印刷会社に5月26日に入稿済み。

6) 学会支援委員会：小池理事欠席であるがBand上にて以下の報告があった。

学会当日運営マニュアル作成中。

演題発表者用接続テストの可否確認中。

演題発表者用接続テスト計画中（6月末～7月上旬）。

講師・座長用接続テスト計画中（7月上旬）。

演題発表者 事例報告読み替え希望確認中。

第32回埼玉県作業療法学会 学会長選出依頼中（理事会審議事項）。

学会参加者募集中。

7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

研修会開催したら、参加者名簿を送付ください。送付先：shougaiyouiku.saitama.ot@gmail.com

8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。

今年度の研修実計画を検討中。講師経験者または講師候補者の把握から始める必要があるため、過去の開催状況を一回整理したい。（過去の事業実施状況のデータを整理）

9) 養成教育委員会：岡部理事欠席であるがBand上にて以下の報告があった。

第2回臨床実習指導者講習会（8月）の一般枠の募集を5/23に開始。当日13時には上限を超える応募有り。

駆け込みの応募が増えてきている印象。

九州や千葉・北海道などでOT協会・県土会非会員に対しての受講料は15000円～20000円程度。埼玉は現時

点で6000円。非会員の受講料について再検討する予定。

5/25に養成教育の委員会を実施し、臨床実習チェックリストの埼玉県士会統一版の作成について協議した。現時点で統一版を作成する方向で調整中。

10) 職能開発事業部：鈴木真弓理事より以下の報告があった。

8月の臨床実習指導者講習会の申請を6/11までにOT協会に送る。今年度からデータのみの申請でよいことになった。次回は養成教育委員会に作業を移行していく。

11) 広報部：伊藤理事より以下の報告があった。

彩り創刊～2021年度ダイジェスト版印刷発注済み。広報部サポーターズ募集中。

彩り2022年夏号（夏キャン・オープンキャンパスで配布する）編集中。夏キャンの予算で印刷を行う予定。広報部会、SNSチーム作業部会、彩り編集部会、電子定期便部会開催。

12) 地域リハ推進部：平田理事より以下の報告があった。

POSトーク前期開始した。

13) 地域包括ケア推進部：野村理事より以下の報告があった。

OT協会地域包括ケアシステム推進委員会主催：地域支援事業に関するWEB研修会（6月2日）、平田、清水、内藤、伊藤、野村が参加。奈良県士会の地域包括ケアの状況を数値化する取り組みは非常に実りのある内容だった。部としても具体的なアクションに移りたい。

14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。

オレンジカフェや若年性の集いに関して参加再開している。

15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。

7月30日埼玉県災害リハビリテーション研修会basicコースを開催する。

16) 制度対策部：石川理事より報告事項なし。

17) 各ブロック

・東部：小池理事は欠席であるがBand上にて以下の報告があった。

第15回リモートで語らNight!：2022年7月28日（木）開催。参加者募集中。

・西部：逸見理事より以下の報告があった。

夏キャン2022会議を5/24に実施。オープンキャンパスで使う動画についてどのように制作するかを検討。西部は東京家政大学との取り組みで短い動画の素材を集めて大学にて編集して模擬授業で使用していただくことになっている。

南部は朝出勤してから退勤するまでの業務の流れを5分程度で作成予定（益子病院 溝渕OT）

北部は養成校での一日の様子。新入職員の一日の様子（コロナバージョン）を作成予定。

オンライン相談会は6/16（南部）7/27（北部）8/26（西部）が担当してZOOMにて実施。流れは企画概要説明、自己紹介、よくある質問の回答、チャット機能での質問に回答、次回の流れの告知という流れになっている。

ZOOMの参加者はニックネーム可、カメラオフ可であることを了承で実施する。ZOOMのホストは開催担当のブロックにて対応。

・南部：犬塚理事より以下の報告があった。

6/16夏キャンオンライン相談会を開催予定。

・北部：分須氏より以下の報告があった。

7月27日夏キャンオンライン相談会開催予定

18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。

7月24日PT士会主催「訪問リハ研修会」開催。6月15日より募集を開始。

今年度第1回会議は6月下旬に開催予定。

19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。

7月8日にこども支援委員会とコラボ研修開催。

8月7日に基礎研修開催。

20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。

生活行為向上マネジメント委員会とのコラボ研修に向けて準備を進めている。現在、参加申込を受付中。

21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事欠席のため報告事項なし。

22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より報告事項なし。

23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。

24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。

6月4日(土) こころからOT室開催。参加者35名(当事者2名、OT学生1名)

25) 第31回埼玉県作業療法学会：神山理事より以下の報告があった。

オンラインでの開催準備を行っている。また、県内養成校教員に、学会案内(案内文またはポスター)をお願いしたい。

26) 埼玉県リハビリ専門職協会：渡部理事より報告事項なし。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

6月11日(土) 2022年度第2回47都道府県委員会出席。6月18日(土) 越谷のつどい。

三芳町健康増進課の認知症講演会参加(これでいいのだバンド)は例年の行事になりそう。今年は10月頃に対面開催予定で準備をする。

これでいいのだバンド関連では戸田市長寿課からもアクセスあり。担当者が大変気さくで理解のある方。

昨年度から精神保健福祉センターの業務で参加し始めた県の障害者雇用関連の会議に、今年度の異動後も委員にしてもらえるよう働きかけて委員になることが出来た。就労はゴールではなくモチベーションにと議長
の県立大朝日先生もおっしゃっていたが、その通り、リアルな就労、雇用をリカバリーに活用できるよう働きかけていく予定。重度な人ほど就労のチャンスを提供したいと考えている。

2) 茂木副会長

ハイテクになるほどトラブル対応が難しくなることがある。

3) 伊藤副会長

県士会主催のフォーム(V2.0)をBANDに掲載した。使用いただきたい。

Ⅲ. その他

次回理事会：2022年 7月14日(木) オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時25分閉会を宣した。

2022年6月9日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会